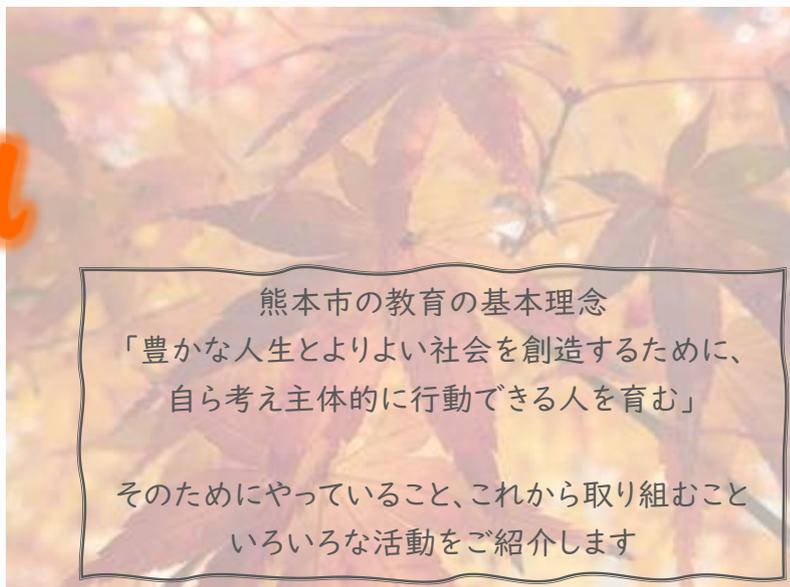


with you



熊本市の教育の基本理念
「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、
自ら考え主体的に行動できる人を育む」
そのためにやっていること、これから取り組むこと
いろいろな活動をご紹介します

【特集】
探究しよう



「私たちが住む熊本～地域でできる SDGs～」
伝統野菜「スイゼンジナ」に迫る!

～西原中学校で探究学習～

1ページ

出かけよう



令和4年度熊本市遺跡発掘速報展

2ページ

知ろう
学ぼう



幼小連携支援員、幼稚園担任補助員って?

3・4ページ

熊本市高校等進学支援金が始まります!

5ページ

令和5年度就学援助入学前支給の受付を
開始します

楽しもう



ラブミン人権啓発作品 入賞作品が決定しました

6ページ

★4コママンガ★

(中央区まちづくりマンガスクールより参戦!)

7・8ページ

電子版 Vol.12
2022.11月号
熊本市教育委員会



伝統野菜スイゼンジナを題材に探究学習

この記事は主に

保護者向け

西原中学校では、3年生の総合的な学習の時間において、「私たちが住む熊本～地域でできる SDGs～」というテーマについて、熊本県の伝統野菜である水前寺菜を題材に探究学習を進めました。

生徒の学びの広がり

探究学習の中で、水前寺菜を栽培されている御船町の生産者の徳永さんに来校いただき、水前寺菜が育つ環境について、また、量産できない希少野菜の栽培の苦労や生産者の減少など、伝統野菜の栽培を続けることが簡単ではないことをお聞きしました。



生産者の方にインタビュー

探究学習の整理・分析の過程では、まとめの方法を4つにわけ、発表資料を作成し、7月の沖縄県伊良部島小学校と石川県安宅小学校とオンライン交流会では、各代表チームが発表しました。共通の伝統野菜を別の名前で大切にしている他県の小学生と情報交換し、学びを深めることができました。

また、緑化委員会では、観賞用の水前寺菜の栽培に取り組んでいます。特別支援学級では挿し芽から栽培を開始し、収穫体験を行い、家庭で調理してまとめるという学習を行いました。

9月には生徒が考案した水前寺菜料理、また、交流した沖縄県と石川県の水前寺菜献立が給食献立として登場し、全員で食べるという体験ができる食育となりました。給食の時間には、3年生がタブレットで作成した水前寺菜PR動画を全クラスで視聴しました。

実際に食べた生徒からは、「同じ3年生が作った献立を食べることができてうれしかった。自分たちが作った水前寺菜をこういう形でみんなに知ってもらえて、誇らしく思えました。」という感想を聞くことができました。

地域への広がり



店舗に掲示された生徒の作品

校区内のスーパーマーケットで、生徒が作成したPOPを掲示してもらえらることとなり、生徒たちは「私たちだけでなく、地域の方たちにも伝統野菜の大切さを知ってもらいたい」と、地域への

発信を意識して取り組みました。取組については、新聞にも掲載され、伝統野菜を守り継いでいこうとされている地域の方たちからも反響がありました。特に、生産者の徳永さんは、「生徒さんの取組に元気をもらえた。継承できる体制作りにも励みたい」と今後の伝統野菜の栽培について語られました。

伝統野菜を通してSDGsについて考えることは、生徒たちが地域を見直すきっかけになりました。

「熊本に残したい水前寺菜」生徒考案レシピ

揚げ餃子の水前寺菜甘酢あんかけ

材料：(5人分)

- ぎょうざ 15個 (揚げる)
- 水前寺菜 50g (1cmに切る)
- 玉ねぎ 100g (大きめみじん切り)
- しめじ 25g (1cmに切る) 油少々
- 砂糖 小さじ2 薄口醤油 小さじ2
- 酢 大さじ1 みりん少々
- でんぷん少々 水 小さじ2

- 加熱した鍋に油を少々入れ、玉ねぎ、しめじを炒める。
- 玉ねぎがしんなりしたら、水前寺菜を加え、さっと炒める。
- 調味料を加え、水溶きでんぷんでとろみをつける。
- 揚げたぎょうざにかける。



水前寺菜のアントシアニン色素の特徴を生かし、酢の酸性に反応して美しいピンクのあんになります。

スイゼンジナ 沖縄・石川・熊本3県オンライン交流会



グループ発表会での発表



実際の給食となった生徒考案の献立



水前寺菜のPR動画の一コマ

令和4年度熊本市遺跡発掘速報展を開催します



この記事の対象は
すべての方

発掘調査成果を広く市民に還元し、熊本市の歴史への理解を深めてもらうため、主に昨年から今年にかけて発掘調査・整理作業・報告書作成を実施した遺跡や、近年の調査成果を元に検証した最新のデータについて、出土遺物や写真パネルによる展示、解説を行います。



開催期日

令和4年(2022年)12月10日(土)～令和5年(2023年)2月19日(日)

※ただし毎週月曜日(月曜日が祝祭日の場合は翌平日)及び年末年始(12/29～1/3)は休館日。



会場

熊本博物館 特別展示室3

入場料

大人400円 高校・大学生300円 小・中学生200円



※未就学児、熊本市内の学校に通学する小中学生(名札か生徒手帳所持者、くまはくミュージアムパスなど)、障害者手帳または65歳以上の熊本市民で証明書をお持ちの方の入場料は無料です。



主催

熊本市文化財課・熊本博物館



<問い合わせ先> 熊本博物館 ☎ 3 2 4 - 3 5 0 0

幼小連携支援員、幼稚園担任補助員の紹介 Part I



今年度から、「熊本市立幼稚園まなび創造プログラム」の施策として、幼稚園6園に配置された先生（幼小連携支援員、幼稚園担任補助員）について紹介します。第1回は、向山幼稚園です。

《幼稚園ってどんなところ ～不安いっぱいスタート～》

本年度、向山幼稚園に迎えたのは小学校を退職した二人の先生です。先生たちにとっては、幼稚園は未知の領域のため、まずは子どもたちと共に過ごしながらか、幼稚園はどのような教育内容や指導方法を行っているかを知ることから、幼児教育への理解を進めています。

新学期、初めて子どもたちと会うまでは、「少し不安も感じられる」と話していましたが、そこはさすが「教育のプロ」です。子どもたちをとて温かく大切に迎え一緒に過ごす中で、瞬く間に子どもたちにとって「安心できる大好きな先生」という存在になりました。

《幼小連携支援員は…》

本園の研究が「幼小接続」であるため、園内研修や保育検討の際、協議の中で小学校の考え方や指導の方法を聞くことができ、先生方の参考になっています。年長の子どもたちにとっては小学校の話（様子）を聞くことができ、楽しみに思う気持ちをもつ幼児もたくさんいます。

幼小連携支援とあわせて、保育の補助等も行います。まだまだ不安な3歳児には、気持ちに寄り添いながら話を聞き一緒に遊び、生活習慣を身につけるための援助も行います。ある男の子は朝から「今日、〇〇先生いる？」と、毎日会えることを楽しみに登園してきます。先生が大好きです。降園後の預かりの時間にも、先生と一緒にゆっくりじっくり遊ぶことを楽しみにしている子もいます。

《幼小連携支援員からのメッセージ》

不安でいっぱいの初日でしたが、先生方の優しいアドバイスと園児の元気いっぱいの姿にパワーをもらい、楽しいスタートを切ることができました。幼稚園では基本的な生活習慣定着のお世話や遊びの見守り援助が主な業務になっています。子どもたちの心と体の成長は目を見張るものがあり、働き甲斐を感じました。園内研修では幼小連携のために、小学校教育とのつながりを見据えた保育について真剣に話し合い、実践へと取り組まれていることも印象に残っています。自分自身の今までの経験が幼小連携の一助になればと思います。



先生は、優しい眼差しで子どもの遊びを見守り、子どもたちの声には「なあに」「そうなの」と温かいことば掛けが返ってきます。子どもたちは、先生と一緒に安心して遊んでいます。

《幼稚園担任補助員は…》

主にクラスに入り保育補助を行います。本園の先生は、もともと図画工作、美術が専門の小学校の先生です。時には大きな紙を広げ、ローラーや素手で絵の具遊びができる場を設け一緒に楽しんだり、子どものリクエストに応え絵を描いたり、絵を描く楽しさを伝えています。降園後の預かりの時間にも先生と一緒に絵を描く姿が増えました。

《幼稚園担任補助員からのメッセージ》

「ほら見て」目を輝かせて色水を見せてくれる子、「こうするとよく飛ぶよ」と自信たっぷりに紙飛行機を飛ばして見せる子。子どもたちは日々驚きと発見、感動の連続です。「やってみよう」という先生方の言葉に背中を押され、生き生きと活動しています。遊びの中にたくさんの学びがあり、成長がある。そんな日常が私自身にも新たな学びの機会を与えてくれる。かけがえのない毎日です。



動物園遠足も一緒に行き、安全に楽しく、たくさんの動物を見ることができました。

絵の具遊びは楽しい遊び方の提案に子どもも嬉しそうです。そのあとは子どもの「やりたい」を見守り、「いいね」のささやきが聞こえてきました。

《幼稚園職員との連携で…》

幼稚園職員にとっては、保護者から尋ねられた就学への不安や小学校生活への疑問なども小学校側の意図を含め、普段の会話の中で教えてもらえることがとても参考になります。

保護者から二人の先生たちに直接声をかけられることも出てきました。

保育の充実面でも先生方は大きな力です。各幼稚園担任が保育の意図を書いた週指導計画を基に打ち合わせを行い、幼児の実際の姿から一人一人の成長を確認し合いながらチームとして保育を行っています。

園内の研修や研究では、幼小連携を一步でも進めるために、幼稚園教育と小学校教育の共通点、違い、小学校教師より見た幼児教育についてなどアドバイスや意見を頂いたり、共に協議をしたりしています。幼稚園からの疑問や学校の状況など、丁寧に分かりやすく、聞けることで、とても充実した時間となっています。



園内研修の様子です。幼稚園と小学校それぞれの教育の共通点と違いが感じられ、「なるほど、そうなんですな」の声が続くことも…。



<問い合わせ先>指導課 ☎ 3 2 8 — 2 7 2 1

熊本市高校等進学支援金がはじまります

この記事は主に

ちゅうがくせいむ
中学生向け

熊本市では、経済的理由で高等学校等への就学が困難な方の経済的負担を軽減するため、入学の準備のために使える進学支援金を支給します。

申請資格は、以下のすべてにあてはまる人です。

- (1) 高等学校等(※1)への進学を希望し、令和5年度に高校等へ入学する方
- (2) 申請日時点で熊本市内に在住している方
- (3) 生活保護を受給している方、または、市県民税の所得割が非課税の世帯の方
- (4) これまで熊本市高校等進学支援金の給付を受けていない方
- (5) 熊本市暴力団排除条例に定める暴力団員及び暴力団密接関係者ではない方



※1 高等学校等とは、国公立の高等学校のほかに、高等専門学校・専修学校の高等課程や準看護師養成所、調理師養成施設、製菓衛生師養成施設の教育施設の指定を受けたものなども含みます。

支給額は40,000円で、返還は不要です。

申請の提出期間は、11月1日(火)から11月30日(水)までとなっています。

詳しくは、募集案内をご確認ください。募集案内は熊本市立中学校・熊本市内の私立中学校・各区役所保護課・教育委員会指導課等で配布しています。

<問い合わせ先> 指導課 ☎ 3 2 8—2 7 1 6

令和5年度就学援助入学前支給の受付を開始します

この記事は主に

保護者向け

熊本市では、入学準備のための費用を支給します。(対象者のうち希望する方のみ)

(対象者) 市県民税の非課税世帯など経済的な理由で就学困難と認められる
新小学1年生または新中学1年生の保護者



【支給額】《1人あたりの支給額※令和4年度参考》 **新小学校1年生54,060円、新中学1年生60,000円**

【支給時期】 第1期:令和5年2月上旬頃、第2期:令和5年3月上旬頃

【申請方法】 申請書などの必要書類を提出

※申請書は、各小学校就学時健康診断のお知らせ配付会場、就学時健康診断受診小学校、または指導課で配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。詳しくは、各小学校または指導課へ。

【提出先】 指導課または新小学1年生は入学予定の小学校、新中学1年生は現在通学中の小学校

【受付期限】 **第1期:令和4年12月9日 第2期:令和5年1月27日**

【リンク先】

https://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=23738&class_set_id=1&class_id=3

<問い合わせ先> 指導課 ☎ 3 2 8—2 7 1 6

れいわ ねんど 令和4年度 ラブミン人権啓発作品 入賞作品が決定しました

この記事の対象は

すべての方

【絵・ポスターの部】



小学1年生 最優秀賞作品

【最優秀賞受賞者】

- 1年 龍田小 河添 沙咲 さん
- 2年 白川小 村上 正幸 さん
- 3年 桜木小 木村 謙伸 さん



小学4年生 最優秀賞作品

- 4年 富合小 鬼塚 友鈴奈 さん
- 5年 力合小 岩崎 湊 さん
- 6年 龍田西小 田中 杏稟 さん



中学1年生 最優秀賞作品

- 1年 錦ヶ丘中 高崎 理万 さん
- 2年 出水南中 森菌 珠佑 さん
- 3年 湖東中 柴田 侑希 さん

【短いメッセージの部】

自分のいいね
友だちのいいね
みんなのいいね が
ふえたらいいな (小学3年生)

「ありがとう」と伝えたら
「こちらこそ」とおばあちゃん
わたしの好きな合言葉
(小学5年生)

私が折った折り鶴を
友だちが大切に持っていた
私も大切にされている気がした
(中学3年生)

【最優秀賞受賞者】

- 1年 川上小 小澤 琉聖 さん
- 2年 龍田西小 阪本 織 さん
- 3年 帯山西小 陳 俊鵬 さん
- 4年 高平台小 田尻 美華 さん
- 5年 桜井小 西村 優心子 さん
- 6年 桜木小 尾崎 由律乃 さん
- 1年 龍田中 早高 莉杏 さん
- 2年 湖東中 福永 倭正 さん
- 3年 龍田中 徳岡 瑳樹 さん

【詩の部】

つぎの日あやまで仲直りした
いつものように楽しくあそべた
心がるくちたよなまがした

おうちにかえってもせんせんだのしくなかつた
大好きなハンバーグもおいしくなかつた
明日会おうと思つとねむれなかつた

友だち

頤台小 三年 受島 悠真 さん

見つける名人になりたいな

ぼくも友達がいいところや
みとめてもらえるつううれしいな
「どういたしまして」
ぼくはともうれしかった
と言われた
「ありがとう」
と先生や友達に
学校で
健軍小 四年 渡邊 敬 さん

ありがとう

どうして認め合えないの？

でもつねに誰かが
一色の絵にしようとする
力まかせに塗りつぶしたつて
醜いものしかでてこない

世界という絵
出水中 三年 甲斐田 知彩 さん
世界は色であふれている
青や赤に黄や緑とあざやかに

【最優秀賞受賞者】

- 1年 力合小 森 菜乃春 さん
- 2年 壺川小 小幡 葵 さん
- 3年 碩台小 受島 悠真 さん
- 4年 健軍小 渡邊 敬 さん
- 5年 春竹小 宮岡 美緒 さん
- 6年 力合小 田口 ひな さん
- 1年 江南中 村上 由衣 さん
- 2年 五霊中 寺本 圭佑 さん
- 3年 出水中 甲斐田 知彩 さん

入賞作品の展示

入賞作品（最優秀賞・優秀賞）を展示します。

展示場所：市庁舎1階 ロビー

展示期間：12月2日（金）～9日（金）

※市立公民館では同期間に展示します。（担当校の児童生徒の作品）



<問い合わせ先>人権教育指導室 ☎328-2752

4コママンガ

教育委員会×中央区まちづくりマンガスクール

この記事は主に

小中学生向け

7月30日～9月11日、熊本市(中央区まちづくりセンター)主催で「中央区まちづくりマンガスクール2022」が開催されました。

熊本市内の小学生から高校生までの10名が、「まちづくり」を知って考えて、「まちづくり」をテーマとしたオリジナルのマンガづくりにチャレンジしました。

今回は、このスクール参加者の方1名に、講座での作品とは別に、「with you」向けの4コママンガを制作していただきました!

小中学生のみなさんより少し先輩・高校生の素晴らしい作品を、ぜひ楽しんで読んでみてくださいね。また、次号では、まちづくりマンガスクールで発表された作品を、数点掲載する予定です。ご期待ください!

まちづくりマンガスクールのようす



講座のようす



マンガ画材



マンガ題材(まちづくり)



作品講評のようす

みんなで **あいさつ!**



マスクは**正しく**着用!

